成证公》一多巨》

空き単微書が多発しています!

例年、年末年始にかけ空き巣などの住宅侵入窃盗の被害が多発傾向 にあります。

昨年も11月の1ヶ月間のみで、16件もの住宅侵入窃盗の被害が 発生しています。

手口としては、家屋一階の掃き出し窓のガラスを割り、鍵を開け、 侵入するケースが多いですが、未だに無施錠の玄関ドアや無施錠の窓 からの侵入被害も多く発生しています。

防犯グッズなどでの防犯対策も有効ですが、まずは、身近な戸締まりなどの注意から被害に遭わない家造りを心掛けてください。

泥棒が避ける家造り

泥棒は事前に犯行場所の下見をすることがあります。下見の段 階から泥棒に狙われない家造りを目指しましょう。

「基本は戸締まり!」

- ○短時間の外出でも必ず鍵をかける。
- 〇在宅時でも玄関や人のいない部屋の鍵はかける。
- 〇合鍵を郵便受けや植木の下等に置かない。

「外観から泥棒対策!」

- 〇庭先などの庭木は低く、枝は抜き、外からの見通しを良くする。
- (泥棒の隠れるスペースをなくし、泥棒が入ったことをわかりやすくするため。)
- 〇防犯灯やセンサーライトを付け、暗がりをなくす。
- 〇脚立や箱などの2階への足場になる物を置かない。
- 〇防犯カメラを設置する。

「ドアや窓ガラスに対策!」

- 〇玄関や窓に補助鍵を付ける。
- 〇格子が入った窓ガラスを取り付ける。
- 〇窓ガラスに防犯フィルムを貼る。

